秘在寺

令和元年 6月 29日発行

お盆だより

冷泉山　秘在寺
住職　武山清堂　　副住職　武山一堂
〒421-2105　静岡市葵区郷島562
電話　054-294-0542
Fax　054-294-0709
info@hizaiji.net
http://hizaiji.net/
http://ashita-an.hizaiji.net/

◆お盆が近づきました

仏壇をお掃除し調えましょう。正面の一番高い所にお釈迦様を祀り、その下の段に先祖のお位牌を祀り、柔らかい布で「お身ぬぐい」をしましょう。燭台の皿に落ちたロウを取り、お花を取り替えましょう。香炉は灰を網のような物でこして、中をきれいにしましょう。お供え物は、ご先祖に何が欲しいか聞いてみましょう。

今年もお盆の棚経に伺います。家族揃ってご一緒にお詣り下さい。

◆お施餓鬼会

秘在寺施餓鬼会
八月十日(土)午前十時より
・塔婆供養も行います。七月二十日までにお申し込み下さい。
・平成三十年度護持会費の会計報告をします。
・墓地移転についての説明会をします。

野田平釈迦堂施餓鬼会
八月四日(日)　午後三時より

◆塔婆供養についてのお願い

塔婆供養を申し込む際には、必ず申し込み書をご提出下さい。町外の方もFAX・郵送などでお送りください。
振り込み用紙の通信欄に書いて下さる方を見受けますが、間違いがあるとご迷惑をかけますので、必ず申し込み書に〇〇家先祖代々霊位、故人霊位などご記入の上、故人の場合には戒名をお書き下さい。お手数をおかけしますがよろしくお願いします。

◆お盆棚経

町外の七月盆　七月十二日（金）
町外の八月盆　八月十二日（月・祝）
郷島　八月十三日（火）
野田平　八月十四日（水）

◆郷島小田 川除け地蔵祭

七月二十一日(日) 午前七時半
例年、町内会・秘在寺御詠歌泉会・小学生で供養しております。
町内の皆さん、どうぞ　お参り下さい。

◆お盆草刈り奉仕

七月二十八日(日)午前七時半。
今年は郷島四・五組です。よろしくお願いします。

◆護持会費第二期分納入お願い

各世話人さんは、八月十日 施餓鬼会までに集金してください。

◆世話人さん交替

三月二十三日に世話人会を開き、新旧世話人の交替をしました。

郷島一組
二
三
四
五
六
七
野田平一組
二
三

二年間、どうぞよろしくお願いします。

◆看板と駐車場ロープ柵

旧道からも新道からも見えるように「秘在寺」看板を設置しました

新本堂完成時に、とりあえずのつもりで設置していた工事用の鉄杭とロープから、公園などで使用されている見栄えのよい擬木の樹脂杭と白いロープに替えました。この二点の工事は、故望月浩之様（野田平）のご寄付により行いました。本当にありがとうございました。

◆学童保育の一行がお弁当

3/27　　春休みですね

◆春季法話会

三月二十一日

あいにくの雨模様でしたが、さしてひどくなくてよかったです。去年は荒天だったので・・・。

この後　24 日は外を見たら真っ白、霜が降りていました。
この時期にしては冷たい日でした。

◆善光寺参り

無言館（戦没画学生慰霊美術館）
長野県　上田市

無言館の次に長野市の長谷寺に向かい、涅槃図のお絵解きを聞きました。一枚の涅槃図から広がるお釈迦様の世界、仏教の教え。来年二月に涅槃図を見る機会があったら、きっと今までと違う見方ができるでしょう。

二日目は善光寺「お朝事（あさじ）」に参加

日の出とともに本堂で始まる「お朝事（あさじ）」は、善光寺全山の僧侶が出仕して勤める厳かな法要で、三百六十五日欠かさず行われています。善光寺は無宗派の寺院ですが、天台宗と浄土宗の山内寺院によって護持されていますので、お朝事もそれぞれの宗派の法要が一回ずつ勤められます。時間はおよそ一時間です。

お朝事の開始時間は、日の出に合わせて分単位で変わります。因みに三月二十六日は六時五十分でした。お朝事の前後には、法要の導師を務める善光寺住職（男性のお貫主さま、女性のお上人さま）が本堂を往復する際、参道にひざまずく信徒の頭を数珠で撫でて功徳をお授けになる「お数珠頂戴」の儀式があります。

私たちも参道でお数珠頂戴をしたあと、本堂で法要に参加しましたが、とにかく寒かったです。宿坊でホッカイロを一つずつ持たせてくれましたが、もっとたくさん持っていけばよかったとつくづく思いました。

天台宗の法要では声明（しょうみょう）風のお経が特徴的でしたし、浄土宗では尼僧様の清らかな透明感のある「なんまんだぶ」の繰り返しに心が洗われる心地でした。いずれにしろ、禅宗とは全く違う読経が新鮮でした。

宿坊の「淵之坊」はサービス満点、精進料理はおいしく、きめ細やかな対応には頭が下がる思いでした。さすがにもっとも評判のよい宿坊です。

石井味噌を見学して昼食をいただき、松本城を見て帰路に着きました。遠くに雪をかぶったアルプスの山々が見えました。

◆花まつり

四月五日

園児と共に、併設のデイサービス利用者も来て下さいました。

琴の演奏を聞いていただきました。

◆句碑の郷まつり句会

四月七日

特選　白蝶や拍手の中の除幕式　山崎義人

準特選　次の世へ芽吹き確かや和紙の里　大久保昇

小学生の部

特選　制服に花びらがのり笑顔さく　川村日菜

準特選　花満開時を重ねて桜まう　酒井樹里

近づくよ春の合図は鳥の声　武山　蓮

◆地域を学ぶ日

五月十日

賎機北小の生徒が紙漉き体験にきました。残りの生徒はお囃子と手筒花火の体験だったそうです。

◆ＳＢＳテレビ「静岡発そこが知りたい」

五月十五日、「初夏のオクシズで穴場発見！　しずおか路線バスの旅」で、秘在寺も紹介されました。放映後、テレビを見たからと、訪れる方もあり、カリタスからも見学に来ました。テレビの威力は大きいですね。

静岡発そこ知り
http://www.at-s.com/sbstv/program/sokoshiri/

◆静岡東教区御詠歌大会

六月十二日

第六十八回御詠歌大会が、グランシップで開催されました。今回は一般の方にも見ていただこうと午後の部に特別企画を組みましたが、会場はほぼ満員となり、「飽きずに楽しめた」「一緒に歌うことができた」などの感想をいただきました。

静岡東教区（藤枝～沼津）寺庭 47 名による
「花園太上法皇御詠歌 1 ～ 4 番」

秘在寺支部は「盆施餓鬼御和讃」をお唱えしました。開始直前の様子です

◆お寺の神さん　韋駄天（イダテン）さん

インドのヒンドゥー教の神さまで、中国の道教の教えと集合し、さらに日本の禅宗に入って、庫裡を守る護法神として祀られております。

韋駄天は「仏舎利を奪って逃げた足の速い鬼神を追って取り戻した」という俗説から、よく走る神、盗難除け災難除けの神さんとして、禅宗ではどのお寺でも祀られています。毎朝本堂で読経した後、庫裡の韋駄天さんにもお参りしております。お唱え文句は

（真言）オンイダテイタモコテイタソワカ　三唱

現在放映されているＮＨＫ大河ドラマ『いだてん』のタイトルのいわれです。

※仏舎利（ぶっしゃり）はお釈迦様の遺骨のことで、それを納めてあるのが仏舎利塔。
※庫裡（くり）は本堂に対して、僧侶や家族が住むところを言います。

秘在寺の韋駄天像